

<環境省「星空観察」取組報告書>

撮影団体名	三隅の星を観る会		
活動写真	・A 地点  ©三隅の星を観る会 ○スマート望遠鏡の活用	 ©三隅の星を観る会 ○ ISS と木星	・A・B 地点  ©三隅の星を観る会 ○スマート望遠鏡による撮影
活動内容	活動の内容(100～150 字程度)		
	当会は、毎年2地点の定点観測を行っている。A 地点とB 地点の観察会は、令和7年1月31日と1月26日に実施した。それぞれ3名の参加者があり、A 地点は、ISS の飛行も丁度見られて良かった。B 地点は、天気が良くなかったが冬の星座を観察し、スマート望遠鏡で星雲(M42)を撮影した。A 地点も同様に撮影した。		
	光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150 字程度)		
	過去のデジタルカメラによる夜の明るさ結果を、他地区のデータと比較するなど、地元の観測地の環境保全が保たれていることを確認し、過剰の街灯が観察に良くない影響があることもみんなで確認する。		
	郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100～150 字程度)		
活動 PR	星空がきれいで、観察ができる各地のまちづくりセンターから、親子キャンプや中学生対象の星空観察の出番をいただいて継続している。		
	PRしたいポイントや、団体の活動内容が分かる HP 等があれば記載してください。 ・スマート望遠鏡を使って、TV やスクリーンに画像を提示するデジタル観望会も実施している。 ・活動内容を公式 LINE で発信している。		